



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月6日

上場会社名 株式会社オーブドア
コード番号 3926 URL <https://www.opendoor.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関根 大介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 秀明

TEL 03-5545-7215

四半期報告書提出予定日 2020年11月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	459	83.5	470		421		445	
2020年3月期第2四半期	2,785	11.3	987	5.9	988	5.7	615	0.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 445百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 615百万円 (5.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	14.37	
2020年3月期第2四半期	19.85	19.84

(注) 当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
2021年3月期第2四半期	5,868		5,680		96.8	
2020年3月期	6,744		6,123		90.8	

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 5,678百万円 2020年3月期 6,123百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	31,260,000 株	2020年3月期	31,260,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	246,363 株	2020年3月期	246,363 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	31,013,637 株	2020年3月期2Q	30,995,637 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響により、依然として厳しい状況にあるものの、一部に持ち直しの動きがみられました。

これに対し、我が国経済においても、同様に厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きがみられました。ただし、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある状況となっております。

旅行業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大により、多くの国において海外渡航制限等の措置が継続しており、世界的に旅行需要が停滞している現況となっております。また、国内需要に関しては政府のサービス産業消費喚起事業（Go To トラベル事業）が7月下旬から始まったものの、第2四半期中は東京都が対象外とされており効果については部分的なものにとどまりました。

このような状況のもと、当社の旅行関連事業におきましては、各航空会社、ホテル等の新型コロナウイルス感染症対策情報の掲載を行うと共に、Go To トラベル事業へのシステム対応や、将来的な旅行需要の回復を見据えた積極的なシステム開発を進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高459,816千円（前年同期比83.5%減）、営業損失470,728千円（前年同期は987,470千円の営業利益）、経常損失421,342千円（前年同期は988,533千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失445,727千円（前年同期は615,224千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、セグメントの業績については記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,868,204千円（前連結会計年度末比876,370千円減少）となりました。これは主に、現金及び預金が672,281千円、売掛金が171,576千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は187,416千円（前連結会計年度末比433,162千円減少）となりました。これは主に、未払法人税等が247,641千円、その他流動負債が142,455千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は5,680,787千円（前連結会計年度末比443,207千円減少）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失445,727千円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナの収束時期を見通せないことから、業績に与える影響を適正かつ合理的に予測することが非常に困難な状況であるため、2021年3月期の業績予想については現時点において引き続き『未定』とし、合理的な予測が可能となった時点で公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,650,668	4,978,386
売掛金	402,714	231,137
その他	129,526	138,626
貸倒引当金	△356	△119
流動資産合計	6,182,552	5,348,031
固定資産		
有形固定資産	129,444	105,316
無形固定資産	5,163	4,182
投資その他の資産	427,414	410,674
固定資産合計	562,022	520,173
資産合計	6,744,574	5,868,204
負債の部		
流動負債		
買掛金	43,300	5,779
未払法人税等	253,226	5,585
その他	268,575	126,120
流動負債合計	565,102	137,485
固定負債		
資産除去債務	41,358	41,358
その他	14,118	8,573
固定負債合計	55,476	49,931
負債合計	620,579	187,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	648,292	648,292
資本剰余金	473,388	473,388
利益剰余金	5,018,245	4,572,517
自己株式	△17,445	△17,445
株主資本合計	6,122,480	5,676,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,514	1,361
その他の包括利益累計額合計	1,514	1,361
新株予約権	-	2,673
純資産合計	6,123,995	5,680,787
負債純資産合計	6,744,574	5,868,204

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	2,785,738	459,816
売上原価	330,373	314,197
売上総利益	2,455,364	145,618
販売費及び一般管理費	1,467,894	616,347
営業利益又は営業損失(△)	987,470	△470,728
営業外収益		
受取利息	5	0
受取配当金	12	-
為替差益	883	-
保険配当金	-	1,196
助成金収入	-	48,305
その他	161	15
営業外収益合計	1,063	49,517
営業外費用		
為替差損	-	131
営業外費用合計	-	131
経常利益又は経常損失(△)	988,533	△421,342
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	988,533	△421,342
法人税、住民税及び事業税	373,460	4,719
法人税等調整額	△151	19,666
法人税等合計	373,308	24,385
四半期純利益又は四半期純損失(△)	615,224	△445,727
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	615,224	△445,727

(四半期連結包括利益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2020年 4 月 1 日 至 2020年 9 月 30 日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	615,224	△445,727
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97	△152
その他の包括利益合計	97	△152
四半期包括利益	615,321	△445,880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	615,321	△445,880

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	988,533	△421,342
減価償却費	28,606	28,543
賞与引当金の増減額(△は減少)	34,311	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	63	△236
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△12,924	△17,829
受取利息及び受取配当金	△18	△0
保険配当金	-	△1,196
助成金収入	-	△48,305
為替差損益(△は益)	286	2
売上債権の増減額(△は増加)	△115,996	171,576
仕入債務の増減額(△は減少)	31,239	△37,520
その他	9,469	△142,801
小計	963,571	△469,109
利息及び配当金の受取額	18	0
助成金の受取額	-	42,928
法人税等の支払額	△408,015	△240,076
営業活動によるキャッシュ・フロー	555,573	△666,257
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,139	△3,434
敷金及び保証金の差入による支出	△2,300	-
敷金及び保証金の回収による収入	539	-
その他	△2,589	△2,589
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,490	△6,024
財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	△194	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	536,889	△672,281
現金及び現金同等物の期首残高	4,719,626	5,650,668
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,256,515	4,978,386

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症拡大による影響については、引き続き当社グループの事業活動に大きな影響を及ぼしており、当第2四半期累計期間における当社グループの連結売上高は459百万円（前年同期比83.5%減）となっております。

今後の影響や収束時期などについては不確実性が高く予測が困難な状況であります。当社グループでは新型コロナウイルス感染症による影響を会計上の見積りに反映するにあたり、国際航空運送協会等の需要回復時期の予測や政府が主導する旅行需要喚起策「Go To トラベルキャンペーン」等を踏まえ、国内旅行需要は2021年3月期から徐々に、海外旅行需要については2022年3月期から徐々に回復し、2025年3月期中にコロナ前の水準まで旅行需要が回復するという仮定を置いております。このような仮定を踏まえ、連結財務諸表作成日現在において入手可能な情報に基づき、合理的と考えられる方法で会計上の見積り（繰延税金資産の回収可能性の検討等）を実施しております。

しかし、新型コロナウイルス感染症の収束時期等の仮定を置くことは高い不確実性を伴うため、上記の仮定が見込まれなくなった場合には今後の当社グループの財政状態、経営成績等に影響を及ぼす可能性があります。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。